

参加
無料

まちづくりトーク

愛知県岡崎市の

公民連携まちづくり・QURUWA戦略※

を担う若きキーパーソンから「まちづくり」を学ぶ

※QURUWA戦略の概要については裏面をご覧ください

ゲストスピーカー



柏木 克友

QURUWA 7町・広域連合会
次世代の会 副代表



中川 健太

岡崎市役所 まちづくり推進課
QURUWA戦略係 係長

12月7日(土)

14:00~16:00

湘南大庭市民センター小ホール

藤沢市大庭5406-1

誰でも参加可能です

(申込不要)

託児あり

定員5名/対象1歳以上

要予約(下記連絡先まで)

お問い合わせ・託児予約

0466-50-3541

(藤沢市役所 住宅政策課)

主催：湘南大庭の未来を考える会議
事務局：藤沢市役所 住宅政策課

QRUWA戦略とは

名鉄東岡崎駅や岡崎城などを含むエリアを「QRUWA地区」と名付け、このエリアの公共空間を舞台に市民・事業者・市役所らが連携（公民連携）してプロジェクトを実施することで、岡崎のまちなかでの多様な過ごし方を最大限実現し、市も市民も一緒になって、エリアの価値の向上を目指す取組のことを言います。

日本各地の都市と同じく、岡崎市でも商店数や人口の減少が始まり、高齢化率30%を超える地域が多くみられる中、岡崎市全体の自治会加入率は約90%と非常に高く、この地区は地域の結びつきが強いエリアであるとともに、近年、岡崎市へ転入してくる7割近くが20代～30代の若い世代で構成されているなど、大きな効果をあげています。



QRUWAイメージ（岡崎市提供）

岡崎市QRUWA
ホームページ



QRUWA戦略のスゴイところ①

QRUWA地区では、地区内の7つの自治会と広域の町内会が参画する「7町・広域連合会」が自治の中核を担っています。さらに、下部組織として30代から40代の住民や事業者、市役所職員などが参画する「次世代の会」が存在し、「まちでお店をやってみたい。」「自分が住んでいるまちにもう少し関わってみたい。」「あの公園でイベントを開催したい。」といった思いを持った人たちと地域を繋げる役割を担っています。

QRUWA戦略のスゴイところ②

岡崎市役所が保有する公園や広場、緑道などを活用したエリアの価値向上を目指す事業や、民間の遊休不動産を活用した新たな産業等の創出を目指す「リノベーションまちづくり」等の大小の公民連携プロジェクトを同時多発的に展開し、住民のまちづくりへの「かかわりしろ」を増やしたことで、地域経営の担い手が育ってきています。

このイベントを主催する 「湘南大庭の未来を考える会議」とは

湘南大庭地区の現状や課題を把握し、将来のまちづくりについて議論を重ね、地区の将来像を考えるために、令和3年度に発足した住民や事業者、まちづくりの専門家、行政職員で構成する団体です。現在は、まちづくりガイドライン「湘南ライフタウン活性化指針」の策定に向けて活動しています。

藤沢市
ホームページ

